

重要インフラ 15 分野を対象に
障害対応体制の検証のためのサイバー演習を実施
～2024年度「全分野一斉演習」～

2024年12月5日(木)、内閣サイバーセキュリティセンターは、2024年度「全分野一斉演習」を実施しました。演習開催に当たり、平大臣の挨拶（ビデオメッセージ）を行いました。

平大臣は、深刻化が進むサイバー脅威に対抗し、自由、公正かつ安全なサイバー空間を確保するためには、官民が連携し、我が国全体として対策を強化していくことが不可欠であることについて触れた上で、本演習を通じて、これまでの取組について課題を抽出・改善し、今後も重要インフラサービスを安全かつ安定的に提供していただくことを期待する旨、発言しました。

19回目となる今年度の演習では、全15分野の重要インフラ事業者等、所管省庁及びサイバーセキュリティ関係機関から過去最多の約850組織が参加し、自組織のサプライチェーン対策等の重要インフラの障害対応体制を確認するとともに、関係組織との連携を含む今後の取組強化の必要性について認識を共有しました。



開会式にてビデオメッセージで
挨拶を行う平大臣



演習（オンライン配信）の様子